

雲出川水系中村川 洪水浸水想定区域図(計画規模)

N
W E
S

位置図

1 説明文

(1) この図は、雲出川水系中村川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の中村川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる毎時超過率1/100(毎年1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%)の確率に等しくなり中村川が定流量の場合の洪水の高さをシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる仮定を定める種類の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 国土交通省中部地方整備局 三重河川国道事務所

(2) 指定年月日 平成28年12月15日

(3) 指示番号 国土交通省中部地方整備局告示第132号

(4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項

(5) 対象となる水位周知河川

左岸：雲出川水系中村川(家原区間)

右岸：三重県松阪市磯野島田町字中戸947番1地先から雲出川への合流点まで

(6) 指定の範囲となる降雨 高山川流域の24時間総雨量 358mm

(7) 関係市町村 津市、松阪市

(8) その他計算条件

(ア) この図は、中村川の水位周知区間で破堤した場合の洪水浸水想定区域図等を図示しています。

(イ) この図は、中村川の雲出川合流点より上流において、一定の条件下で破堤させたとの仮定解析結果に基づいて算出したものです。

(ウ) 氾濫計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。

(エ) 洪水浸水想定区域は、治水計画策定時から計算メッシュ毎の特定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続壁構造物(道路や鉄道の盛土など)等を考慮して図化しています。

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

5.0m～10.0m

3.0m～5.0m

1.0m～3.0m

0.5m～1.0m

0.3m～0.5m

0.3m未満

市町村境界

河川等範囲

浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

0 250 500 1,000 1,500 2,000 m

1:25,000

国土交通省 中部地方整備局 三重河川国道事務所 平成28年12月

この地図は三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同組合所管の「2011三重県共有デジタル地図(数値地形図縮図10,000)」を使用し、調整したものである。(承認番号:三総合地第27号)
本成果を複製あるいは使用して地図を作成する場合は、同組合の承認を必要とする。

この地図は三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同組合所管の「2011 三重県共有デジタル地図(数値地形図縮図10,000)」を使用し、調整したものである。(承認番号:三総合地第27号)
本成果を複製あるいは使用して地図を作成する場合は、同組合の承認を必要とする。